

第3回オープンハイスクール

10/18.土 開催 受付／9:10
10:00～12:00

札幌龍谷での高校生活を一足早く体験できる1日です。コース紹介、制服紹介、部活動体験、授業体験など、スクールライフを感じることのできる企画がいっぱいです。是非ご参加ください。

申し込みは10/6(月)から、ホームページにて開始します

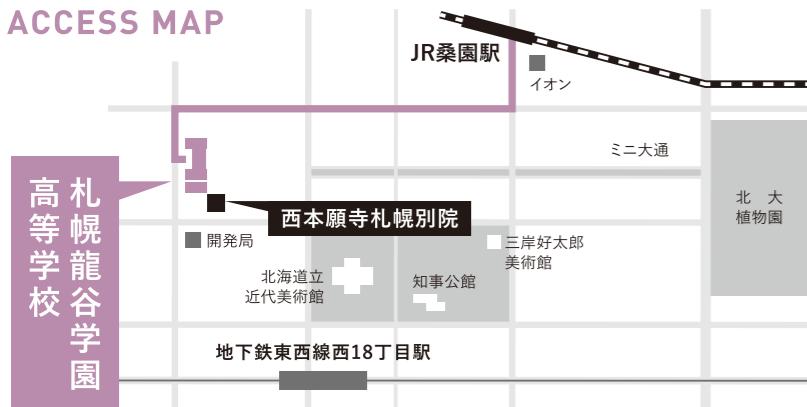
※申し込みの状況によって締め切らせていただく場合がございます。

NEXT EVENTS

入試ガイダンス&
入試個別相談会 11/15.土

入試のポイント解説&入試や高校生活で気になることに本校教員がお答えします。
お気軽にお越しください。

ACCESS MAP



札幌龍谷の情報はこちらにも！



Instagram
sapporo_ryukoku_high_school



Facebook
sappororyukoku



学校法人札幌龍谷学園

札幌龍谷学園高等学校

〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西19丁目1-2 Tel 011-631-4386 Fax 011-614-4775

SCHEDULE

- 9:10 受付開始
10:00 全体会
11:00 部活動・授業体験・個別相談会

今回もたくさんの部活が参加する予定です。
詳細は後日、ホームページをご確認ください。



12:00

※当日の時間は前後する場合がございます。

札幌龍谷学園高等学校

RYUKOKU NEWS

札幌龍谷学園の入試情報を4号に分けてわかりやすくお届けします

Vol. 03



挑戦は、ここから始まる。

部活も勉強も本気で続けるには？

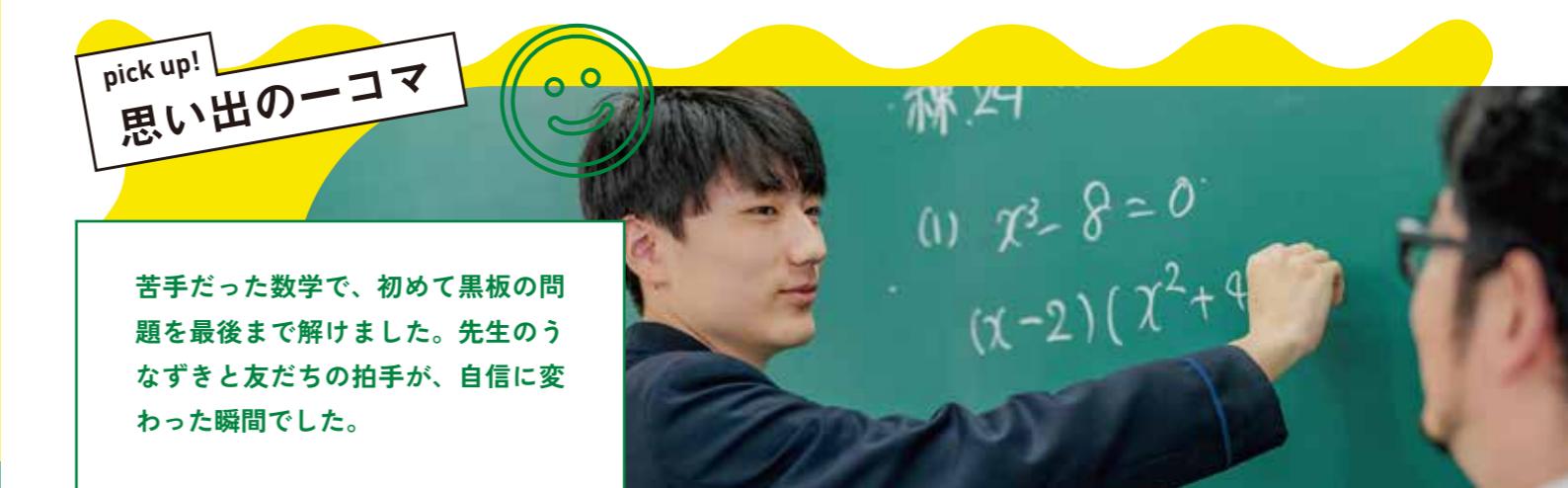
時間の使い方やつまずきの解消法、先生のサポートまで。

入学後のイメージをふくらませて、挑戦した先輩の声を聞いてみよう！

pick up!
思い出の一コマ



苦手だった数学で、初めて黒板の問題を最後まで解けました。先生のうなづきと友だちの拍手が、自信に変わった瞬間でした。



自分の意見を言ったとき、先生が真剣に耳を傾けてくれて、私の考えを大事にしてくれているのがわかりました。



授業中、ふと浮かんだ「なぜ？」を思い切って質問しました。クラス全員で一緒に考えててくれて、もっと深く知りたくなりました。



挑戦

卒業生 × 先生の本音トーク

特進コースでダンスに打ち込みながら学び続けた卒業生・川原さんと、当時の担任・天神先生が「挑戦」の舞台裏を語ります。



部活と勉強の両立

天神先生 特進コースに所属しながら、ダンスも続けていましたね。勉強はどう続けていましたか？

川原さん 得意ではなかったので、帰宅後は短い時間でも毎日テキストを開きました。テスト前の講習は弱点補強に使いました。授業では当たられる緊張感があって、集中が途切れにくかったです。

天神先生 授業では、状況に合わせて板書や説明を変えていました。声かけは次の一步につながれば、という思いでした。

川原さん テストで褒められたことが自信になりました。質問しやすい距離感で、その場でつまずきを解消していました。

天神先生 無理せず少しずつ積み上げる。いいやり方でしたね。

川原さん その積み上げが、両立のコツでした。



川原昂大さん（酪農学園大卒）

高校時代は特進コースとダンス部を両立し、ホームルーム委員長や学園祭の振付でも活躍。今は先生を目指して学びながら、ダンス制作にも取り組んでいます。



天神裕斗先生

数学の先生で、川原さんの当時の担任。現在は進路指導部長です。

個を伸ばす指導

天神先生 日ごろの距離感は、どう感じました？

川原さん ちょっとした疑問でもすぐ聞けました。授業後に廊下で声をかけても、どこでつまずいたか一緒に整理してくれて、悩みが大きくなる前に解決できたのが大きいです。

天神先生 注意が必要な場面でも関係を切らさない伝え方を意識して、小さな前進はその場で褒めるようにしていました。

川原さん その「見てくれている」実感が自信になりました。授業への集中も続き、部活で行き詰った時の相談の糸口にもなりました。

天神先生 日常のやり取りが、次の一步を軽くしますよね。



多彩な進路とキャリアのヒント

天神先生 高校での経験は、今の進路にどうつながっていますか？

川原さん 特進コースに在籍しながら、ダンス部を続けられたのが大きいです。自分の強みが生きる環境で、下級生をまとめる役や、毎日少しずつ勉強を積む習慣が身につきました。

天神先生 私は一度、一般企業を経験してから教員になりました。回り道の経験は授業づくりや生徒対応にも役立っています。

川原さん 現在は、楽曲編集や照明演出といったダンス制作に携わっています。今は挑戦をやり切り、その後は教員として「個の強みを引き出す」場をつくりたいと考えています。高校で尊重された実感が、今の選択の根拠です。



PICK UP !!

学びを深める 探究活動



捨てるはずの 食材が大変身！

探究活動は、これから社会で求められる力を育む学びです。自分の興味・関心から“問い合わせ”を立て、調べ・考え・発表する過程を通じて、学力の3要素(知識・技能・思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性)を身につけ、課題発見・解決力や協働性を伸ばします。



言葉にして出会う、 新しい自分

コミュニケーションカードを使い、価値観や考えを言葉にする自己理解ワークを行いました。本音で語り合い、友人から「素敵だと思う！」と言われ、自分の新たな一面に気づきました。将来像が少しずつ見えてきました。

過去5年間の合格実績

国公立大学

- ・北海道教育大学
- ・札幌市立大学
- ・小樽商科大学
- ・室蘭工業大学
- ・北見工業大学
- ・公立千歳科学技術大学
- ・旭川市立大学
- ・弘前大学

私立大学

- ・龍谷大学
- ・中央大学
- ・法政大学
- ・同志社大学
- ・新潟大学
- ・宇都宮大学
- ・高崎経済大学
- ・九州歯科大学
- ・産業医科大学
- ・日本大学
- ・多摩美術大学
- ・北海学園大学
- ・北星学園大学
- ・藤女子大学

2025年度大学・
短大合格者

185名